

殺虫剤

農林水産省登録
第22037号



トレボンスター® フロアブル

エトフェンプロックス・ジノテフラン水和剤



無人
ヘリコプターでも
使用できます

有効成分: エトフェンプロックス 7.0% ジノテフラン 3.0%

トレボンスターは三井化学アグロ(株)の登録商標

水稻害虫の仕上げ防除に

頼れるトレボン、新次元。



クモヘリカメムシ



トビロウカ



セジロウカ



ミナミアオカメムシ



ヒメトビウカ



ツマグロヨコバイ



コブノメイガ



フタオビコヤガ

特
長

- 有効成分としてエトフェンプロックスとジノテフランを含み、カメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・コブノメイガ・フタオビコヤガに効果を発揮します。
- 殺虫効果に加えてカメムシ類への吸汁阻害効果、ウンカ類への忌避効果が期待でき、より効率的に害虫の被害を抑えます。
- 地上散布でも、無人ヘリコプターによる散布でもご利用いただけます。



トレボンスター® フロアブル

農林水産省登録 第 22037 号

有効成分:エトフェンブロックス 7.0%
ジノテフラン 3.0%

人畜毒性:普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、
特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

■ 適用害虫及び使用方法

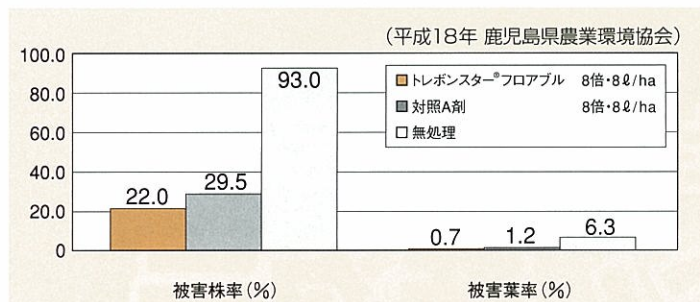
(平成21年11月4日付拡大登録内容を含む)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	フタオビコヤガ	1000倍	60~150ℓ/10a	収穫 21日前まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	カメムシ類 ウンカ類 コブノメイガ ツマグロヨコバイ							
		8倍	0.8ℓ/10a	収穫 14日前まで		無人ヘリコプターによる散布		

■ 試験成績抜粋

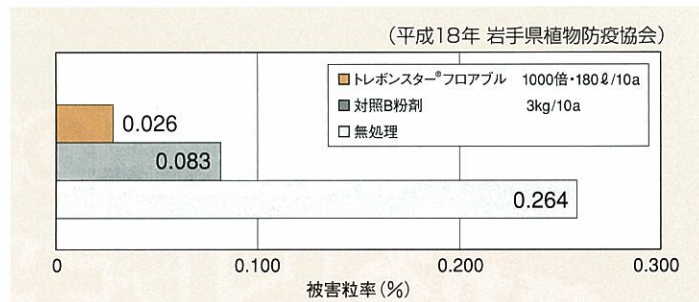
※平成18年度「新農業実用化試験成績集(日本植物防疫協会)」 「産業用無人ヘリコプター受託試験成績書(農林水産航空協会)」より一部転記

コブノメイガに対する効果(無人ヘリコプター散布)



発生状況: 少発生 品種: サイワイモチ(出穂期/8月28日)
 処理方法: 8月10日、17日に無人ヘリコプターで所定量を散布した。
 調査方法: 散布前ならびに2回目散布13日後に、被害株率と被害率を調査した。

カメムシ類に対する効果(一部アカヒゲホソミドリカスミカメ)



発生状況: 少発生 品種: あきたこまち(出穂期/8月8日)
 処理方法: 穂揃い10日後に当たる8月20日に所定量を散布した
 調査方法: 収穫期(9月22日)に各区24株を刈り取り、乾燥、脱穀、もみ摺り後に斑点米数を調査した。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ① 散布は各散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 少量散布(8倍液)の散布には、微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
 - ③ 無人ヘリコプターによる散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ④ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ⑤ 散布薬液の飛散によって動植物及び自動車やカラートタンの塗料等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- 蚕に対して長期間強い毒性があるので、薬剤の飛散により桑の茎葉を汚染することのないように桑園のある地帯では使用しないでください。なお、実施にあたっては、事前に蚕業関係者と安全対策について十分協議してください。
- 散布器具、作業衣などは桑用と必ず区別してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。
 - ② 養蜂が行われている地区や受粉等を目的としてミツバチを放飼している地区で使用する場合は、関係機関(都道府県の畜産部局や病害虫防除所等)への連絡を徹底し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは囲場などに放置せず、適切に処理してください。 ● 防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は平成23年10月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。また、養魚田及び養殖池等周辺での使用は避けてください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管 管…直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

- 万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。
- 皮膚や眼にかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。